

愛知県廃棄物処理計画の目標値と平成 28 年度実績の比較

- 平成 28 年度は、前廃棄物処理計画（平成 24～28 年度）（以下「前計画」）の目標年度であり、目標達成状況については、資料 1（一般廃棄物）及び資料 2（産業廃棄物）のとおりである。
- 一方、平成 28 年度の実績を、現廃棄物処理計画（平成 29～33 年度）（以下「現計画」）の目標値と比較した場合は、下表及び右図のとおりとなる。
- 現計画の策定に当たっては、前計画期間における廃棄物処理の現状や課題を整理するとともに、将来予測を行い、平成 33 年度における減量化の目標を設定している。
- 引き続き一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量・最終処分量等を毎年度推計し、目標の達成状況を把握するとともに、各種施策の着実な推進に努めていく。

表 現・前計画目標値と平成 28 年度実績との比較

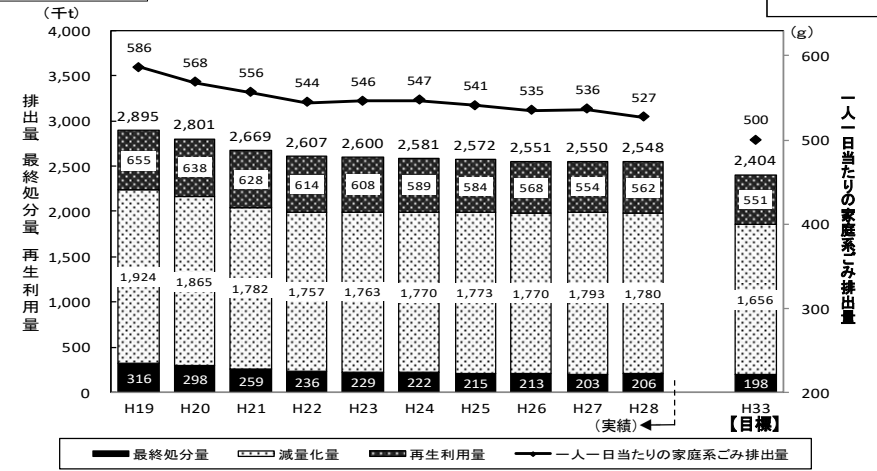
項目	現計画 (平成 33 年度目標値)	前計画 (平成 28 年度目標値)	実績 (平成 28 年度)
排出量	●一般廃棄物 240 万 4 千トン ◎産業廃棄物 1,570 万 5 千トン	●一般廃棄物 254 万 1 千トン ●産業廃棄物 1,545 万 3 千トン	●一般廃棄物 254 万 8 千トン ●産業廃棄物 1,547 万トン
再生利用率	●一般廃棄物 約 23% ●産業廃棄物 約 74%	●一般廃棄物 約 26% ◎産業廃棄物 約 68%	●一般廃棄物 22.1% ●産業廃棄物 71.0%
最終処分量	●一般廃棄物 19 万 8 千トン ●産業廃棄物 82 万 9 千トン	◎一般廃棄物 23 万トン ◎産業廃棄物 95 万 4 千トン	●一般廃棄物 20 万 6 千トン ●産業廃棄物 87 万 9 千トン
処理しなければならないごみの一人一日当たりの量 ^{※1}	—	● 720 g	752 g
一人一日当たりの家庭系ごみ排出量 ^{※2}	● 500 g	—	527 g

※1：一般廃棄物の一年間の総排出量から、資源ごみ量及び集団回収量を差し引いて、一人一日当たりに換算した量

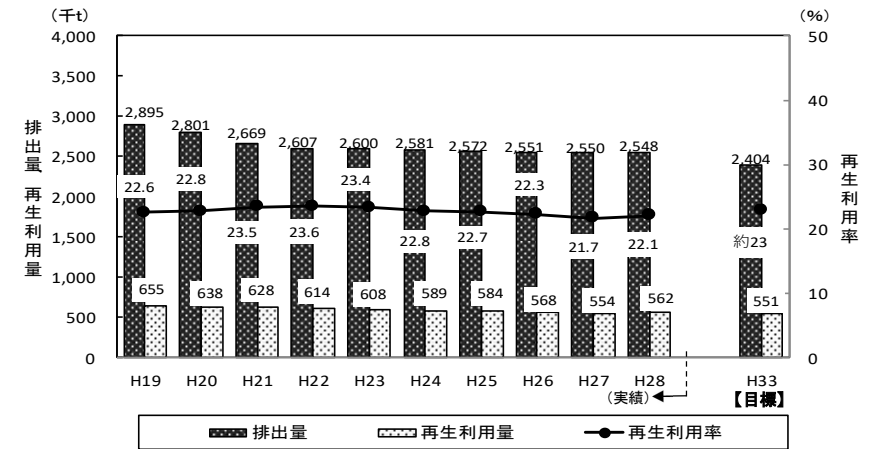
※2：一般廃棄物の一年間の総排出量から、事業系ごみ量及び集団回収量、生活系資源ごみ量を差し引いて、一人一日当たりに換算した量

※3：◎平成 28 年度実績で目標を達成、●平成 28 年度実績で目標を未達成

一般廃棄物



資料 3



産業廃棄物

